

三浦市議会議員

いしざき 遊太

ゆうた



編集・発行 石崎 遊太 / 令和6年7月発行 / 三浦市南下浦町上宮田1422-4 / 080-4733-4115

地方自治法改正に対する意見書

令和6年第2回定例会において、私を含めた7名の議員により**地方自治法改正に対する慎重かつ丁寧な議論を求める意見書案**が提出され、賛成多数で可決となりました。こちらは政府が国会へ提出した『地方自治法の一部を改正する法律案』が意図する**国の地方公共団体に対する指示権の拡大**について、もっと時間をかけて議論を行うことを三浦市議会として求めたものになります。ご賛同くださった議員の皆様の多大なるお力添えをいただきながら、発起人として法案の内容を深く分析し、何度も推敲を重ねて意見書案を作成しました。単なる国政批判ではなく、どうしても三浦市議会としての矜持を示したかったのです。背中を押してくださった皆様にあらためて心より御礼申し上げます。結果として改正法案は参院を通過し成立となりましたが、今後も本法の運用を含め、地方分権に関する国の動きを注視してまいります。



詳細については
ブログ記事にて
まとめています



議会のICT改革が始動しました

この度、三浦市議会に**ICT等検討会**が設置され、議会内でのICT改革が動き始めました。個人的にずっと問題意識を持ちながら行動してきたテーマですが、私も検討会メンバーとして選出いただき、直接提言を行える立場となりました。デジタルネイティブ世代の市議として意欲的に取り組むことはもちろんですが、決して独りよがりになることなく、先輩議員の皆様との対話を大切にしながらベストな運用方針を模索してまいります。

こんな取り組みを継続しています

“シェアオフィスTIME”
を設けています！



三浦海岸のBAYSIDE SHAREにて、週2回ほどの頻度でいつでもお話できる時間を設けています。曜日や時間は毎週変動するため、日曜日にSNSにて告知しております。

選挙後も毎週、
駅立ちを行っています！



毎週水曜日、朝7時～8時半ごろまで三浦海岸駅の駐車場付近に立ってご挨拶させていただいています。お気軽にお声がけください。※雨天時や議会日程によっては中止or延期

活動の振り返りを行い、
ブログで公開しています！



毎週日曜日には1週間の活動の振り返りを行っています。また、ご挨拶した方や相談を受けた内容をコンタクトシートにまとめ、毎月はじめに件数などを公開しています。

議場外での普段の活動こそ、
議員としての真価が問われる部分だと考えています！

みうらみらいラボ 会員募集中



みうらみらいラボは、代表である**いしざき遊太**との対話を行いながら、会員同士で「三浦の今と未来について考え合う」ための政治団体です。詳細および入会のお申し込みにつきましては、左の2次元コードよりご確認ください。ご連絡いただければ紙の申込書もお届けします。



PROFILE -プロフィール-

ゆうた
いしざき 遊太

HP、各種SNSなどは
こちらからどうぞ！！
過去のみうらボReportも
HPにアップしています。



1991年4月生まれの33歳。幼馴染の妻とともに、やんちゃ盛りな娘（1歳）の子育てに奮闘中。
上宮田小羊保育園→上宮田小学校→南下浦中学校→県立横須賀高校→慶應義塾大学総合政策学部卒。
2022年7月に約7年間勤めた大手食品メーカーを退職し、三浦市へUターン。地域活動に取り組む。
2023年4月の市議会議員選挙にて、1960票の得票を賜り当選。

令和6年第2回定例会 一般質問 について

質問の全体像

私が行った令和6年第2回定例会における一般質問の項目は、下記のとおりです。

1. こどもの食にまつわる施策

- (1) みうら食育推進計画
- (2) 学校給食の現状と今後

2. こどもの安全・安心のための環境整備

- (1) 通学路の安全確保
- (2) 市内小中学校の修繕体制
- (3) いじめの現状と対策

結果として、質問と答弁の合計が1時間30分を超えるボリュームな一般質問となりました（毎度のことですが…）。当然ながら、長ければいいというわけではありませんが、無駄な質問は一つもないと自負しています。

発言の全文については、私が文字起こししたものをブログに見やすく掲載しております。下記の2次元コードからご覧ください。こちらの資料ではそれぞれの項目について、私の質問の意図や要望の概要を文章で整理したいと思います。



コチラの2次元コードより
発言全文をご覧になれます



いしぎき道太 一般質問

こどもの食にまつわる施策

前職で食に携わる仕事をしていたこともあり、三浦のこどもたちの食を取り巻く環境は、議員となる前から気にかけていたテーマです。今回『食育』と『給食』という2つの観点から、この政策領域に切り込みました。

食育という概念は全ての世代に関わるものなのですが、今回はピントを明確にするため、あえてこどもたちにとっての食育という前提で質問を展開しています。食育基本法において、自治体には国の計画を基本とした独自の食育推進計画を策定する努力義務が規定されています。本市にもみうら食育推進計画というものがあり、本年3月に第3次計画として更新された経緯があります。項目によって担当する課が異なる部分も多く、質問をまとめあげることに苦労したのですが、このタイミングで取り上げることができて良かったと思います。食が豊かな三浦だからこそ現状に満足することなく、さらに高いレベルでの食育施策が拡充されることを願います。

本市の学校給食については味やボリューム、長い歴史も含め、本市の誇るべき教育施策のひとつであると思います（私も大変お世話になりました）。しかし同時に給食センターの老朽化が進んでいることも事実であり、今後設備の更新が求められます。当然ながらここについても現状確認や要望を含めしつこく発言させていただきましたが、行政としても喫緊の課題と捉えて動いていることがわかりました。こどもの人口が減少していく中で、今後の給食センターの増改築を含めた更新に際しては、多角的な機能（災害時の調理拠点や高齢者の食事を作る場としての活用等）が求められてきます。この部分については私自身も先進事例を研究してまいります。



三浦市学校給食展にて提供されたメニュー

昨今、学校給食費の無償化を行う自治体が増えてきた中で、本市としての考え方を吉田市長に尋ねました。市長からは、本来無償化については国全体の施策として行われるべきとする一方で、市としても今後検討し、実現すべき大きな事柄であるという旨の非常に前向きな答弁がありました。無償化の是非については議論の余地がありますが、メリットもデメリットも含め、本市の学校給食がこどもたちのためにどうあるべきなのかを、市民の皆様と一緒に考えていくことが重要なのだと思います。

発言の中での主要要望

1. 県立保健福祉大学とのさらなる関係強化
2. 漁業領域における食育の取り組み拡充
3. 就学後の“孤食”状況の調査実施
4. 市内こども食堂との有機的な連携
5. 特別感のある給食イベントの模索
6. 中長期的な視点での給食PR強化
7. 調理場における空調の改善
8. 調理場更新の際の多角的な活用検討
9. 給食費負担軽減に対する国への要望継続

こどもの安全・安心のために

通学路の安全確保については、剣崎小学校と南下浦小学校の統廃合に伴う諸々の懸念を中心に質問・要望させていただきました。これまで何度も取り上げてきたテーマであり、まだまだ継続して追わなければならないポイントも残っていますが、登下校時に使用されるバス事業者との交渉状況や、高抜のバス停の待機スペース拡張については具体的な進捗が確認できました。

市内小中学校の修繕体制についても、多くの市民の方々からご意見を頂戴しております。年間におよそ100件もの修繕要望があり、行政としても限られた財源や人的資源の

中で、なんとかやりくりしているような印象です。いずれにせよ本当に必要な修繕に対し、毎度「要望は出しているが叶わない」という回答では納得感がありません。

優先順位や見通しを含めた修繕計画を可能な限り見える化するべきだと考えます。

いじめの現状と対策については、特に厳しい姿勢で切り込みました。確かに早期発見に向けた学校の先生方のご尽力には敬服するところですが、いじめが起こった際の初動対応を含め、解消までのフローに改善の余地があると感じています。本市に限った話ではありませんが、いじめ対応を学校に委ねすぎている傾向が否めません。責任を明確にする上でも、教育委員会だけではなく市長部局による関与を強めるべきだと考えます。『教育の中立性』という観点から政治（行政）の介入は好ましくないとする考え方もありますが、いじめは明白な人権侵害であり、介入しないことの方が行政の対応として問題があるのではないのでしょうか。今後の改善に期待します。

発言の中での主要要望

1. 通学路の危険箇所についての周知実施
2. 学童に通うための安全な通所支援策の検討
3. 統合に伴う学童運営のニーズ把握
4. 有資格者による学校施設点検の手法確立
5. 学校の修繕計画の“見える化”
6. いじめ相談窓口（学校外）の周知強化
7. 学校評価にいじめ対応を含める校数の増加
8. いじめに対する行政的アプローチの強化



今月に1歳6か月となった娘は、あっという間に歩けるように。成長をあたたく見守ってくださる地域の皆様のおかげです。我が子に限らず、三浦のこどもたちに胸の張れる政治を行っていきよう、今後一層精進してまいります。



上小PTA有志の皆様による校庭の整備活動